

6月定例議会

行政報告

平成28年6月定例議会は、6月16日に開会、28日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、20日と21日には一般質問が行われました。22日からは、各常任委員会で付託された議案を審査し、28日の最終日に採決が行われました。

6月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

職員採用試験は、大学卒一般行政、保健師、建築士及び土木技師について受験申込みを受け付け、第1次試験は7月24日に秋田県市町村会館で実施されます。

5月26日、消防本部と合同で北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」を会場に、大規模地震を想定した防災訓練を実施しました。

避難所や新たに指定された土砂災害警戒区域などを示した「北秋田市防災マップ」を全戸配布しました。

■総合政策課

第1回地域公共交通活性化協議会を4月15日に開催し、地域公共交通網形成計画の策定などの事業計画及び予算が承認されました。

■内陸線再生支援室

秋田内陸縦貫鉄道の平成27年度の収支見通しは、経営損失額2億円以内とする目標を達成する状況となった。

財務部関係

■財政課

2月1日から4月30日までの工事等発注状況(500万円以上)は32件、契約額は5億7463万9千円です。

■税務課

平成27年度分の各市税の4月末収納状況は、調定額38億2848万7千円に対し、収納済額34億3971万6千円で収納率は89・85%です。

市民生活部関係

■生活課

春のクリーンアップ運動が、4月17日の早朝に全市一斉で行われ、約5700人の市民が参加しました。

クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設建設工事の起工式が、4月15日に行われ、平成30年4月の稼働に向けて工事の安全を祈願しました。

消費者行政は、4月1日から消費生活相談窓口を消費生活センターと



▲平成30年4月の稼働を目指し工事が進むクリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設(完成予定図)

し、消費者トラブルの防止に努めています。

■市民課

個人番号カードは、4月30日現在の交付申請枚数が2221枚で、交付枚数は1286枚です。また、通知カードが受け渡しできずに市が保管している件数は、5月20日現在で184件です。

健康福祉部関係

■福祉課

北秋田市立鷹巣東保育園は、4月1日より秋田県民生協会へ移管し、運営を始めています。

平成28年度の保育所入所は、公立保育園293人、私立保育園528人の合計821人です。

年金生活者等支援臨時福祉給付金は、6295人に通知及び申請書を送付し、5月20日現在で2812人に支給しています。

障がいのある方々が、身近な地域で安心して職業生活を送れるようサ

■診療所

11月から1月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2356人、外科2772人、歯科907人です。合川診療所は2834人です。また、米内沢診療所は、内科3898人、小児科403人、整形外科894人、脳血管外科249人、心臓血管外科39人です。

産業部関係

■農林課

4月17日に発生した強風による被害は、育苗ハウスや比内地鶏用ハウスの倒壊など82件、約1800万円の被害がありました。

道の駅「たかのす」地内に設置する農産物等直売所が完成し、指定管理者であるJA鷹巣町が、7月のオープンに向けて準備を進めています。熊の目撃情報が多いことから、2件の熊の捕獲許可を申請し、農林作物の被害拡大及び人的被害の未然防止に努めています。

■商工観光課

5月21日、秋田大学で地域交流朝市が開催され、県内7市町村が参加し、地域の特産品販売を通して交流を深めました。

北秋田市、大館市、小坂町の2市1町で広域観光ルートの拠点づくりのため、4月1日に地域連携DMO

一般社団法人「秋田犬ツーリズム」が発足しました。

市の直営施設として運営する、くまくま園が4月23日にオープンし、当日やゴールデンウィーク期間中は、今年誕生した子熊とのふれあいや、ひぐまのえさ隠しなど開園イベントを企画し、たくさんの方の来園者にぎわいました。

建設部関係

■都市計画課

空き家バンクは、5件の登録があり、1件の契約が成立しています。

住宅リフォーム支援事業は、4月末で補助金交付決定数42件、交付決定額は567万6千円です。その内、新設した多子世帯に対する補助は、交付決定数2件、交付決定額は39万9千円です。

■建設課

社会資本整備交付金事業は、橋梁補修詳細設計業務委託3件(仙戸石橋、沢口2号橋、鉄道交差橋)、トンネル点検業務委託1件(小様、雪田沢トンネル)、橋梁補修工事2件(伏影橋、牛滝橋)を発注しています。

■上下水道課

森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業の三木田増圧ポンプ場建設他工事と大野岱配水場改良工事及び補助金申請・実績報告業務委託を発注しています。

公共下水道事業は、鷹巣処理区の綴子字田中表の一部、脇神字高村岱の一部、泉屋敷の一部、赤川岱の一部、米ノ岱の一部を供用開始しました。

消防本部関係

■常備消防

2月12日から5月22日までの火災及び救急出動等の件数は、火災が建物火災7件、原野火災3件です。救急出動件数は410件で、種別では急病287件、一般負傷42件、交通事故23件です。ドクターヘリは、4人の傷病者を搬送しました。また、山岳搜索救助出場は6件発生、死亡発見1人、生存発見6人です。

消防ポンプ車を更新し、緊急消防援助隊に登録しています。

■非常備消防

消防団は、4月1日から鷹巣地区5分団、合川地区3分団、森吉地区2分団、阿仁地区2分団、女性消防団1分団と、13分団に統合再編されました。

教育委員会関係

■総務課

あきたリフレッシュ学園は、4人の入園者でスタートしました。活動は昨年度までと全く変わらない内容で運営しています。

■学校教育課

4月19日に、全国学力・学習状況調査が行われ、小学校6年生と中学

ポートする、北秋田障がい者就業・生活支援センターを開設しました。

■高齢福祉課

福祉の雪事業は、登録世帯数912世帯、延べ利用回数は6463回、利用世帯への扶助費は551万5千円となり、暖冬の影響により大幅な減少となりました。

介護保険は、4月末現在の要支援・要介護認定者数が2841人で、その内、サービス受給者が2475人です。

地域支援事業の65歳以上の方を対象とした一般介護予防事業の延べ参加者数は、運動教室1361人、栄養教室48人、出前介護予防講座122人、訪問型運動指導は50人、地域介護予防事業は315人です。

■医療健康課

保健事業全般の普及啓発として、「健康ガイド」保存版を全戸配布しました。

若い世代から健康に関心を持ってもらうため、20歳から39歳までの方を対象に心電図検査・貧血検査等も含めた「さわやか健康診査」を実施しています。

地域包括ケアシステム構築に向けた、医療介護資源の周知のため、新たに住民向けにサービス窓口の紹介などを加えた「医療と介護のハンドブック」を作成し、全戸配布しました。

校3年生が日頃の学習の成果を試す問題に挑みました。

■生涯学習課

北秋田市民ふれあいプラザが竣工し、4月30日にオープンしました。オープン記念事業として、記念式典やステージイベント、屋台村等を行い、市内外から延べ1万人を超える幅広い年齢層の方々が来館しました。伊勢堂岱縄文館のオープン記念として、4月23日・24日に展示室観覧料を無料で一般公開し、2日間で1089人が来館しました。併せて、見学環境の整備をしていた遺跡も4年ぶりに一般公開をしました。



▲オープンで賑わう伊勢堂岱縄文館

■スポーツ振興課

チャレンジデー2016の参加率は、北秋田市55・6%で2年連続の金メダル獲得目標を達成し、結果は雲南市55・4%、南さつま市68・3%で対戦成績は1勝1敗となりました。